

麦門冬湯エキス(5200119)

【成分】

【細】 コタロー：15 g 中(バクモンドウ 10 g, ハング・コウベイ各 5 g, タイソウ 3 g, カンゾウ・ニンジン各 2 g) エキス末 9 g

【細】・【錠】 ジュンコウ：7.5 g 又は 15 錠 中コタロー処方エキス末 6 g

【顆】 JPS：7.5 g 中コタロー処方エキス末 5.8 g

【顆】 ツムラ：9 g 中コタロー処方エキス末 6 g

【顆】 テイコク：9 g 中コタロー処方エキス末 4.4 g

【顆】 マツウラ：7.5 g 中コタロー処方エキス末 5 g

【適応と用法】

コタロー：こみあげてくるような強いせきをして、顔が赤くなるもの、通常喀痰は少量でねばく、咯出困難で、ときには喀痰に血滴のあるもの、あるいはのぼせて咽喉が乾き、咽喉に異物感があるもの(気管支炎、気管支喘息、胸部疾患の咳嗽)

その他：たんの切れにくいせき、気管支炎、気管支喘息

コタロー：1日 15 g, 食前又は食間 2~3 回に分服(増減)

JPS・ジュンコウ・マツウラ：1日 7.5 g 又は 15 錠, 食前又は食間 2~3 回に分服(増減)

ツムラ：1日 9 g, 食前又は食間 2~3 回に分服(増減)

テイコク：1日 3 回, 1回 3 g, 食前(増減)

【注意事項】

(1)重要な基本的注意

(a)使用に当たっては、患者の証(体質・症状)を考慮して投与する。なお、経過を十分に観察し、症状・所見の改善が認められない場合には、継続投与を避ける

(b)カンゾウが含まれているので、血清カリウム値や血圧値等に十分留意し、異常が認められた場合には中止する

(c)他の漢方製剤等を併用する場合は、含有生薬の重複に注意する

(7)遮光保存

【副作用】

(2)相互作用

併用注意

薬剤名等 臨床症状・措置方法 機序・危険因子

カンゾウ含有製剤 グリチルリチン酸及びその塩類を含有する製剤 偽アルドステロン症が現れやすくなる。また、低カリウム血症の結果として、ミオパシーが現れやすくなる(重大な副作用の項参照) グリチルリチン酸は尿細管でのカリウム排泄促進作用があるため、血清カリウム値の低下が促進されることが考えられる

(3)副作用：使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していないため、発現頻度は不明である

(a)重大な副作用

(イ)偽アルドステロン症：低カリウム血症、血圧上昇、ナトリウム・体液の貯留、浮腫、体重増加等の偽アルドステロン症が現れることがあるので、観察(血清カリウム値の測定など)を十分に行い、異常が認められた場合には中止し、カリウム剤の投与等の適切な処置を行う

(ロ)ミオパシー：低カリウム血症の結果としてミオパシーが現れることがあるので、観察を十分に行い、脱力感、四肢けいれん・麻痺等の異常が認められた場合には中止し、カリウム剤の投与等の適切な処置を行う

(ハ)その他の副作用 過敏症：発疹、じんま疹等が現れることがあるので、このような症状が現れた場合には中止する

(4)高齢者への投与：一般に高齢者では生理機能が低下しているので減量するなど注意する

(5)妊婦、産婦、授乳婦等への投与：妊娠中の投与に関する安全性は確立していないので、妊婦又は妊娠している可能性のある婦人には、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にだけ投与する

(6)小児等への投与：小児等に対する安全性は確立していない〔使用経験が少ない〕

【長期】

【備考】